



〔行程概要〕

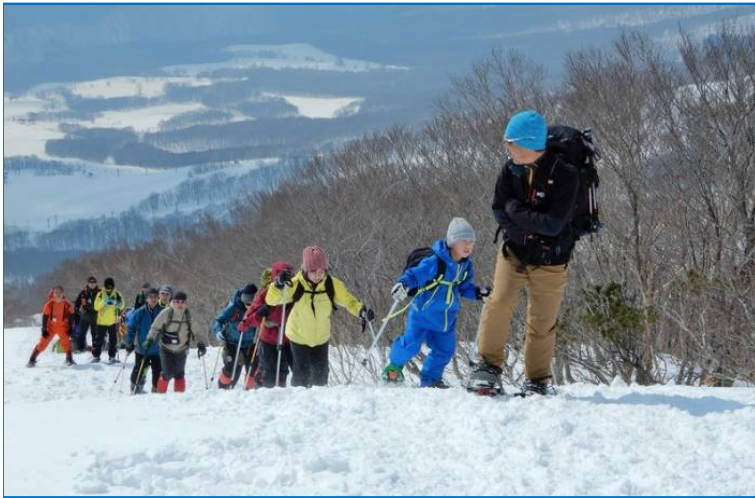
距離：往復約 4km
 標高差： 約 567m
 鎌倉森頂上 標高約1,317m
 網張VC 標高約 750m

〔メモ〕

【日時】平成31年3月2日(土) 9:00～14:30頃
 【場所】鎌倉森
 【参加者総数】 37名
 一般参加者 27名(うち子供1名)
 VC職員 2名
 パークボランティア 7名
 滝沢市山岳協会 1名

【概況】 (文責：阿部)
 ・ 山頂付近では時折、雪煙があがる風もあったが、周囲の山並み眺望も楽しめた。
 ・ 登山ルートは踏み固められていたが、基本的にスノーシュー装着で行動した。
 ただし、下山時は山頂から標高1,000m付近までの急坂は安全確保のためツボ脚を勧めた。
 ・ 参加者には途中落伍者もなく、全員登頂出来て、雪山登山を楽しめたとの感想が多かった。
 ・ 今回は山頂付近で雪崩危険度判定弱層テストなどの実演・体験等も行い、参加者には貴重な体験となった様子であった。

〈今回参加PV〉7名(敬称略、順不同)
 家子、広野(孝)、浪岡、福山、大友、
 畠山、阿部
 〈写真提供〉大友PV、浪岡PV



鎌倉森頂上直前(2班) 9歳の子供も元気に登頂



(3班) (標高約880m)



(1班) (標高約910m)



全員集合！ 登山口の野営場にて (鎌倉森を背景に)



開会セレモニー



スノーシュー装着手伝い



まず、身体をほぐそう



野営場を出発



途中休憩時 (2班)

(標高約850m)



参加最年少9歳男児も元気そのもの



(標高約880m)



小休憩の1班

(標高約910m)



熊だんと爪痕の観察 (標高約910m)



仮称「大ブナ平」

(標高約1,000m)



山頂直下 (3班) (撮影: 浪岡)



鎌倉森頂上にて 1班



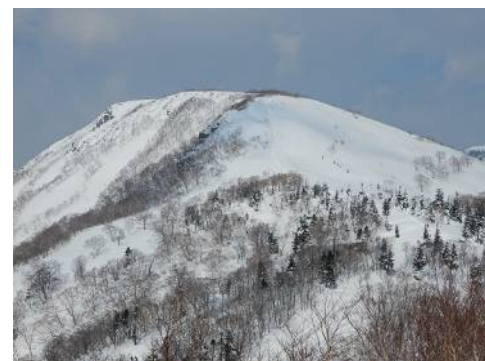
同左 2班



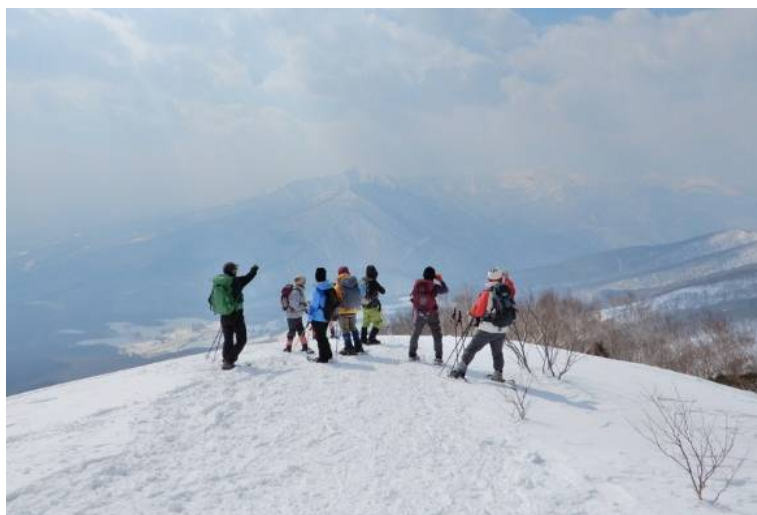
同上 3班



山頂から三ツ石山遠望



犬倉山南東斜面



鎌倉森頂上にて秋田駒方面を眺望



岩手山頂上付近は雲間に微かに



風を避けて頂上北東側にて休憩



雪崩遭難防止についての説明



雪崩危険度判定(弱層テスト)の状況



シャベルコンプレッションテストの実演



30cm角、高70cm程度の雪柱を整形
背後もスノーソウで切断 (撮影: 浪岡)



スコップを当てて段階的に叩く(撮影: 浪岡)
(手首先、肘先、肩先で)



ハンドテストの体験



下山開始(多くはツボ脚で)



それぞれ自由に歩く (標高約885m)



「尻滑り」を楽しむ

(撮影: 大友)



(撮影: 大友)



(撮影: 浪岡)



(撮影: 大友)



キツツキの仕事成果?を観察 (標高約830m)



「感想を一言お願い」